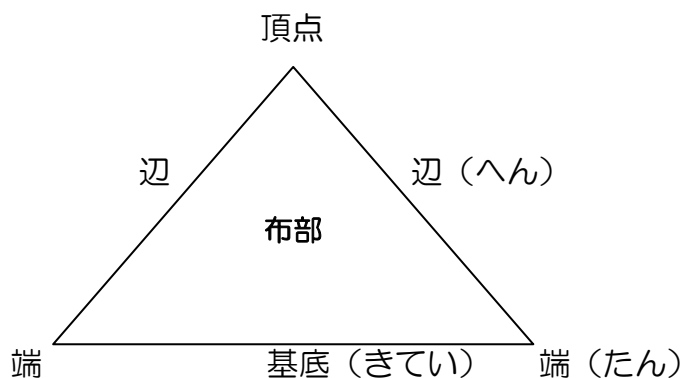


◆ 三角巾で腕を吊る

1. 三角巾の名称



2. 三角巾の吊り方

- ①. 患側の手の平は、胸にあてる。ただし、その角度が痛い場合は、痛くない角度に向ける。
- ②. 片方の端を健側の肩にかけます。頂点は患側の肘の下に当て、患側している側の手は、自然に胸に当てておく。



- ③. 下にある方の端は、患側の腕を包むように折り、患側の肩にかけて、両方の端を首の後ろで結びます。
※このとき、患側の手の指が見えるようにしておきます。



- ④. 患側肘にある頂点の部分をよりとめ結び、内側に入れる。



- ⑤. 患側肩部の端と健側肩部の端とを背部で本結び、結び目は内側に入れる。

※ 本結びができない場合は、リボン結びでもかまわない。

3. 三角巾の結び方

I. 結び方

◆三角巾を結ぶ場合は、『本結び』で結びます。

本結びは、風呂敷を結んだり、着物の帯止めの結び方と同じです。

◆固結びをすると解くときに、なかなか解けないばかりか、場合によっては、利用者に苦痛を与えることになります。

※ 本結びができない場合は、解き易いリボン結び等にする。

◆要領

- ・ 三角巾の右端を左端に重ねる。
- ・ 左端を右端の上から内側に入れる。
さらに左端を右端の下にもってくる。
- ・ 右端を左端の上から内側に巻きしっかり締め付ける。

①. 右端を左端に重ねる。



②. 左端を右端の上から内側に入れる。



③. 更に、左端を右端の下にもってくる。



④. 右端を左端の上から内側に巻きしっかり締め付ける。



Ⅱ. 解き方

◆要領

- ・ 一方の端を引き起こすように強く引きます。
- ・ 次に、引き起こした結び目を片方の手で押えながら、引き起こした端の元の方を持って左右に開くように引くと解けます。この解き方を覚えておくと、風呂敷などの結び目が固くなった時に役立ちます。

① . 一方の端を引き起こすように
強く引く。



②. 引き起こした端の元の方を
持って左右に開く。



するっと解ければ OK！！

本結びができるよう、しっかり練習しておきましょう！！